

利用負担金の改正について

スーパーコンピューティング部門

2020年4月1日より、利用規程を改正します。本改正では、トークン消費係数切替点の廃止、申込み単位の変更などを行います。改正点は以下の通りです。

(1) トークン消費係数切替点の廃止

これまでグループコースでは申込ノード数、パーソナルコースでは一定のノード数を超えるジョブを実行した場合に、超えたノード数分のトークン消費係数を基準値の2倍としていましたが、全てのシステムについてこれを廃止いたします。

(例) Oakforest-PACS グループコースの場合

2019年度	2020年度
申込ノード数まで消費係数 1.00	消費係数 1.00 (一律)
申込ノード数超のとき消費係数 2.00	

(2) 申込単位の変更

Oakforest-PACS および Reedbush システムにおけるグループおよびパーソナルコースの申込単位を、期間当たり1ノード相当から申込可能とするよう改正いたします。なお、利用負担金の単価は変更ありません。

(例) Oakforest-PACS グループコース (利用期間12か月) の場合

2019年度	2020年度
【大学・公共機関等 400,000 円, 企業 480,000 円】	【大学・公共機関等 50,000 円, 企業 60,000 円】
トークン 69,120 ノード時間 (8 ノード×360 日相当)	トークン 8,640 ノード時間 (1 ノード×360 日相当)
ディスク容量 並列ファイルシステム グループにつき 8 TB (申込ノード数 8 ノード当たり)	ディスク容量 並列ファイルシステム グループにつき 1 TB (いずれも 1 セット当たり)

(3) 最小セット申込の新設

全てのシステムにおいてトークンを1ノード×1月分相当で年間利用が可能となる申込を新設いたします。

(例) Oakforest-PACS グループコースの場合

最小セット 【大学・公共機関等 4,200 円】	
トークン 720 ノード時間 (1 ノード×30 日相当)	利用期間 当該年度末まで
ディスク容量 並列ファイルシステム グループにつき 1 TB	利用登録番号数 制限なし

(4) トライアルユース利用負担金表の改正

(1)、(2) について有償/無償トライアルユースに適用いたします。

詳細は、本センターWeb ページに掲載の「利用申込書・記入要領」より、各システムおよびコースの利用負担金表をご覧ください。なお、利用規程につきましても、本センターWeb ページに掲載しておりますので併せてご覧ください。

- スーパーコンピューターシステム利用規程 (<https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/guide/application/rules.php>)
- 利用申込書・記入要領 (<https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/guide/application/guideline.php>)
- トライアルユース (<https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/guide/trial/>)